



3. 宇宙旅行はもう目前!? 活発化する宇宙ビジネスと法律問題

学校選びのキーワード 法律、宇宙、国際関係

2009年に宇宙旅行を体験した「シルク・ドゥ・ソレイユ」の創業者、ギー・ラリベルテ氏。海外ではもう民間宇宙旅行は始まっている(提供:AFP=時事)

宇宙の民間利用に関する法整備が急がれている

昨年、タレントの岩城滉一さんが宇宙旅行への参加を発表し、話題に。国内でも旅行会社が宇宙体験旅行などを続々企画しており、いよいよ宇宙が私たちに近づいて身近になってきた。そんな矢先に縁起でもない話だが、

もし、宇宙旅行中に事故が起きたら、誰の責任になるのだろうか？ 弁護士の花知志さんによると、今のところ明確なルールはないのだとか。

「宇宙に関する国内法、国際法をまとめて宇宙法といいます。その中心は1966年に定められた宇宙条約などの国際条約。そこでは宇宙の平和利用など国と国との法律関係に主眼が

置かれ、民間の宇宙活動はあまり念頭に置かれていませんでした」

最近では、宇宙旅行、宇宙葬などの宇宙ビジネスを企画する民間企業が増えてきており、国内法・国際法の整備が求められているという。宇宙法や関連する国際法に詳しい弁護士へのニーズも高まっていきそう。法律&宇宙に関心がある高校生は要注目だ。